

い る た 報 告

9月号 / 平成元年

No. 367



残暑きびしい中で練習、練習！

第32回、中部日本吹奏楽コンクールに県代表
として参加する北中学校吹奏楽部のみなさん

府中小
児童

チビッコ大使 仙台・川前小を訪問



▲ 仙台での交流のようすを伝える地元紙

交通安全を願って飛ばした風船が縁で、仙台市の児童と文通などをしていた府中小学校児童代表の3人が夏休みを利用し8月6日から3日間、初めて同市を訪れ交流を深めました。

交流の相手は、仙台市郊外にある川前小学校。昨年9月に飛ばした風船の1つが500キ。も離れた仙台に届いたこと

から両校の間で文通が始まり、手紙やグループ新聞、作文などを交換し合ってきました。

今回の訪問は、まちづくりの一環として地域間交流を進める町が費用を負担するなど後押しして実現。

訪問したのは、風船を飛ばした友寄由紀さん(10歳)、5年1組の代表中村治君(10歳)、2組の代表米山久美さん(11



歳)と高橋校長、5年生担任の永沢朝行教諭の5人。

川前小学校では、山本校長先生のほか3、6年生の児童30人、それに地区の交通安全協会関係者らの出迎えを受けました。

早速開かれた交流会では、川前小3年生の竹田智恵さん(9歳)が歓迎の言葉を述べました。その後両校の紹介、記念品の交換、川前小児童によるソーラン踊りなどなごやかな雰囲気なかで進み、再会を期して幕を閉じました。

府中小の高橋校長先生は、「人情味あふれる温かい歓待に感激。これからも親交を温めて行きたい。」と述べられました。

交流とふれあい 芽ばえて

自然の中で遊ing!

朝倉SUN SUN共和国

参加者は大満足

自然を考えふれあいを広める「朝倉SUN SUN共和国」が8月13日、朝倉運動公園自由広場で開かれ、親子連れらが多彩な催しを満喫しました。

このイベントは、自然の中で遊びながら、自然の豊かさ大切さを実感し、ふれあいを広めて地域の活性化につなげようというもの。

会場では、冬の服装で縄跳びなどをするがまん大会、ミニミニトライアスロン、既製のおもちゃでなく自然の材料

▶ 竹細工の水鉄砲、飛ぶかな



を加工する喜びを楽しんでもらう竹細工教室、野鳥教室など、自然を相手にした催しがいっぱい。

午後2時から始まり、まず

が います。

▶ スタッフのみなさん
ご苦労さま



忙がしで、そろいのTシャツも汗びっしり。その努力が実を結び、県外からの参加者もあり、まずまずの成果を上げました。スタッフのみなさんご苦労さまでした。



▲ 人間味あふれる歌がこだまする

は、主催者代表町青年のつどい協議会会長沢島武徳さんが共和国の建国を宣言。その後野外ステージでは、アマチュアバンド“リップ”、“エンジェル”、“けしの花”のコンサートが行われ歌声が山あいにとだしました。

夕方にはパーベキューで舌鼓を打ちながら、イベントのメイン“笠木透 & フォークス”のコンサートが開かれ、手話

での歌や自然をもっと大切にと訴える笠木さんの歌は参加した人を魅了しました。

会場の芝生には三十張りほどのテント村が出現し、一部の参加者は、キャンプし、翌日近くの南宮山登山に挑戦しました。

参加者がどれだけ満足するかは主催者側スタッフの腕しだい。今年1月から準備、当日も催しの段取り、進行に大

留学生は
ぎょうざがお気に入り

米、ニュージャージー州から エイタン君 ホームスティ！

垂井相生の田中照明さん宅にアメリカ人留学生が滞在との知らせに出かけてみました。

田中さんはホームステイのベテランで10人目。今回の留学生は、アメリカ、ニュージャージー州からやってきたエイタン・モケッド君17歳。

奥さんの艶子さんに通訳をお願いして早速インタビュー—ホームステイの目的は—日本の生活習慣を学びながら同世代の友達をたくさんつくることです。

—習慣などの違いは—

みんなが一緒になってふろに入る（銭湯）のが、考えられない。それと引き戸になか

未来の
岐阜県への
夢を募集
中

岐阜県がもっと大きく、もっと素晴らしいものにしていくため、県民のみなさんの夢をひとつひとつ集めて、カタチにしていこうというのが「夢おこし」です。

“輝く未来の岐阜県”への夢を募集しています。年齢、性別不問。夢おこし登録用紙に思いついた夢の題（テーマ）と内容をカンタンに書いて、役場「夢登録所」へお出しください。用紙は「くらしと県政9月号特版」に添付しています。

すしやてんぷらを食べたけれど、全然味が違います。

—将来は—

英語の講師としてまた日本にやってきたいですね。日本がとても好きになりました。

顔を赤らめながら一生懸命インタビューに答えてくれたエイタン君は、8月7日思い出をたくさん鞆につめて帰国しました。

ここで、田中さんからホームステイで外国人を受け入れてみようかなと考えている方にワンポイントアドバイスです。「お客さまとしてではなくて家族と同じように迎え入れる

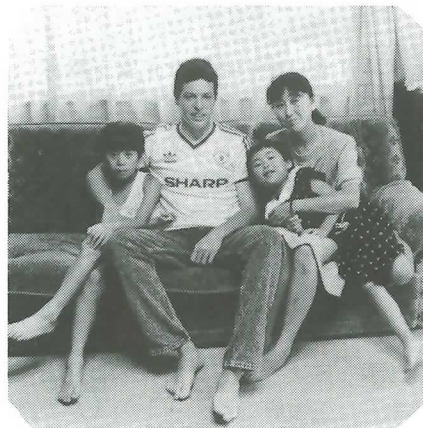
こと、習慣の違いを踏まえるルールを決めることですね。」

~~~~~ ホームステイ ~~~~~  
外国人留学生が家庭に滞在し生活体験をする制度。

なかなかじめなくて。

—似ているところは—

民族衣装を着るのはお祭り



▲ 子供たちとは大の仲良し

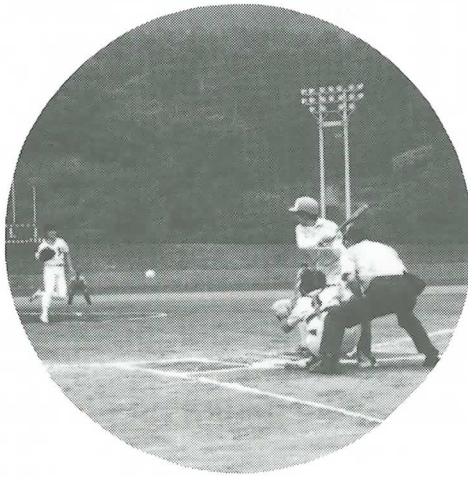
のとときか特別の場合だけですね。

—食べ物—

お好み焼きとぎょうざが気に入りました。アメリカでも

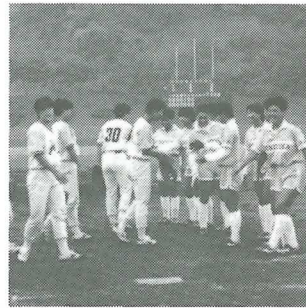
ユニチカ垂井対中国北京チーム

## 高度な技術を満喫!!



◀親善試合とはいえ真剣勝負

これまでノーヒットに押さえました。しかし、6回ユニチカが反撃、ヒット2本と投手のワイルドピッチなど守備の乱れをつき2点をあげ追いつきましたが、王麗紅投手の力投の前に反撃もここまで。惜しくも破れました。



▲お互いの健闘をたたえて

ユニチカ垂井との対戦は、塩田昭三総監督がかつて訪中した際に北京チームを指導した縁で実現。また、ユニチカ垂井には、元中国ナショナルチームのエース李念敏さんが2年前から留学していて、この日は通訳として活躍。「わたしが一番いそがしいね!」と友好にひと役買っていました。

の花束、町からの記念品贈呈、両チームプレゼントの交換など友好的なムードのなかで行われました。

試合の方は、一転して緊迫した好ゲームとなり、2回に中国が3本のヒットとエラーを誘い2点を先取。5回にも追加点をあげ、ユニチカをこ

ニハ  
ハオ  
好  
好

日中ソフトボール  
親善試合

こんにちは

みなさん覚えてますか。昭和54年に行われた、ユニチカ垂井と北京チームとのソフトボールの親善試合を。今回も同じチームが来町、10年ぶりの対戦となりました。

開会式では、町長などの歓迎のあいさつの後、不破中学校女子ソフトボール部員から

## Hello My name is Edith Tokoro.!

岩手公民館で英会話講座実現



▶緊張してますね

岩手公民館では、英会話講座が7月23日から毎週日、水曜日合計8回、小学生や親子づれら47人が参加して開かれました。講師は、岩手・谷在住の所エデスさんです。

講座では、自己紹介の後一人一人と握手しレッスン開始。なれない参加者を元気づけながら身振り手振りを交え進行、英語で名前を尋ねられ“マヨネーズ”と珍答が飛び出す一幕もありました。

エデスさんは、フィリピン生まれ。アメリカのドレーク大学院で心理学を学び卒業後来日。岩手に住んで6年目、ご主人の所源介さんの会社に

勤務。隣近所との付き合いにもなれて最近、日本語学校に通い本格的に日本語の勉強を始めました。垂井の印象は、「とても住みやすいとこ



◀所エデスさん

ろ、近所の人も親切。でも最近岩手川が汚れてきたのが気になります。」そして「今後、この講座を続けるならまた協力しますよ。」と快く答えてくれました。

秋の全国交通安全運動

地域ぐるみで守ろう

子供とお年寄り

9月21日~30日

人生50年時代から人生80年時代へと、世の中は大きく変わろうとしています。これからは、「もう年だから」とか

「年がいもなく」といった年齢の意識にとらわれないで自分の力で自由にいきいきと生きようという長寿社会での新しい生き方が関心を呼んでいます。

第三の人生をどう充実させる

か。ただなんとなく惰性で生きるのではなく自分なりの人生を築きあげる気持ちを忘れ

## 人生50年時代から 80年時代へ



▲まだまだ人生これから

ないようにしたいものです。そのためにも、ふだんから健康に注意し、寝たきりなどのお年寄りに対しては、同じ世代の仲間として助け合う気持ちをいつまでも持ちたいものです。そこで、

シルバー人材センターで第三の人生を社会参加と仲間づくりに求めて元気にがんばって

いるみなさんをご紹介します。

この日は、不破中の庭木や垣根の剪定作業。

～働きはじめられた理由は～

退職してしまおうと仕事ができなくなりやはりショック。ストレスもたまるので、健康維持と小遣い稼ぎのため。

孫にもご祝儀をあげないとね。

～つらいことは～

夏の暑さはこたえるね。で



も、冷房のきいた部屋よりはましだね。

～楽しいことは～

依頼者に満足してもらえたとき。会員同志はもちろん依頼者など知り合いが増えること。違った体験談を聞くことは、勉強になります。

9月15日は敬老の日、この日から一週間は老人福祉週間です。この機会に、よき老後とはについて考えて

みましょう。

### 垂井ピア通信3号

タレイピアのシンボルマークが決まりました。



泉からわき上がる水をイメージ。このイベントが、21世紀に向けてのまちづくりのきっかけとなるよう願いがこめられています。

### 平成2年版県民手帳の予約受付中

受付期限 9月11日(月) 総務課企画係

### 明るい生活の家計簿

～平成2年版・予約受付中～

町では、貯蓄広報中央委員会から発行される平成2年版の明るい生活の家計簿(1冊280円)の予約申し込みを受付ています。

ご希望の方は、9月25日(月)までに、総務課財政係(内線216)へ申し込みください。

### 9月は 障害者雇用促進月間

◀ 国際的にP・R?



るような暑さの中、出演者も観客も汗びっしょり。

法被姿の町職員は、うちわなどを来場者に配り町のPRに努めました。

好評を博しました。

舞台のオーロラビジョンでは、町の紹介ビデオも上映。子供歌舞伎は、鮮やかな色彩の着物で「基盤太平記・大石親子の別れ」を演じました。

当日は、残暑が厳しくうだ



▲外人にも人気

### デザイン博で

### 垂井町を紹介



▲大きさにビックリ

ひと・夢・デザイン——都市が奏でるシンフォニー——をテーマに開催されている世界デザイン博覧会自治体交流ステージ(名古屋城会場)で8月20日表佐太鼓踊りと垂井曳軸祭り子供歌舞伎を披露し

## ダイエーとユニチカが激突

～一流のプレーを観戦しませんか～

ユニチカ株式会社では、創立 100 周年を記念して、また地域社会におけるバレーボール振興のため、日本リーグ女子バレーボールオープン試合とバレーボールの実技指導を行います。

オープン試合は、ダイエー対ユニチカ戦。実技指導は中・高校生、ママさんチームを対象にユニチカチームが行います。観戦をご希望の方は入場整理券を発行しますので、町社会教育課またはユニチカ(株)垂井工場へお申し込みください。

- 日 時 9月23日(土) 12時30分実技指導  
12時開場 14時30分 試合  
○場 所 朝倉町民体育館 ○問い合わせ 役場総務課  
○日 程 12時 開 場 (☎ 2-1151)

## “パートタイム労働者”の方の 雇用保険加入の要件が緩和されました

雇用保険法が改正され平成元年10月1日よりパートタイム労働者の方で次の要件を全て満たす方は、雇用保険への加入が必要となります。

- ① 1週間の所定労働時間が22時間以上
- ② 1年以上継続して就労する者
- ③ 就労によって得る賃金の額が年収90万円以上

詳しくは 公共職業安定所 へおたずねください。  
県庁内雇用保険課

# わがまち ふれあいバス

## 中部大会に向け「一致団結」!



第32回中部日本吹奏楽コンクール県大会が8月6日岐阜市民会館で開かれ、北中学校が中学校大

編成の部で県知事賞に、不破中学校が同部で県教育委員会賞に輝きました。

また、北中学校は、中学校

## 町政ふれあいバス

### 給食センターの大がまに“ビックリ”

将来を担う子供たちに自分の町をよく知ってもらおうと“町政ふれあいバス”を8月22日に実施。応募した小学生18名が、町

の施設めぐりを行いました。

最初に町長室を尋ね、松井町長に元気よくあいさつ。その後バスで、水源地、給食センターなど9か所を見学、給食センターでは大がまに、清

大編成の部県代表となり、10月10日岐阜で開かれる本大会に出場するため、練習に余念がありません。

県大会は、県内各地から中学校23チーム、高校14チームが参加。人数30人以下の小編成と31人以上の大編成に分かれ、それぞれの課題曲、自由曲1曲ずつを演奏しました。

北中吹奏楽部を指導する長谷川妙子先生は、入賞について「3年生がみんなをリードチームワークのよさがポイント」と自己採点。本大会に向けて「会場が地元岐阜、恥ずかしくない演奏を」と意気軒高。夏休みを返上して練習。

掃センターではおいにビックリ。



▲ 昔の給食の話にへへ～



# チビッコからお年寄りまで イチ・ニイ・サン・シ

地区住民の健康増進を図りふれあいを深めようと、8月20日(日)午前6時から表佐小グラウンドで、第1回表佐地区ラジオ体操大会(主催表佐地区民会議)が盛大に行

われました。

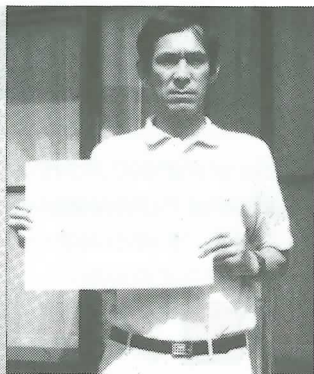
この日は、子供からお年寄りまで約700人が参加、自治会ごとに整列し、午前6時30分一斉にラジオ体操を行いました。



## 先生、おめでとう!!



▶和田義雄さん



◀渡辺正春さん

スポーツ少年団優良育成指導者として、綾戸の和田義雄さん(55歳)、岩手の渡辺正春さん(42歳)が、岐阜県知事表彰を受賞されました。

お二人は、15年以上の永きにわたり、それぞれ剣道、バレーボールを通じ青少年の健全育成に努めてられました。～おめでとうございます～

第33回町民水泳大会が8月20日(日)朝倉運動公園町民プールで行われました。参加者は、子供から大人まで約300人。

日ごろの練習の成果を十分発揮しました。成績

## 順位は二の次 最後までベスト・スイム

は次のとおりです。

| 部 門     | 自 由 形                      | 平 泳 ぎ                  | 背 泳 ぎ                  |
|---------|----------------------------|------------------------|------------------------|
| 小学校の部   | 男 北村康行(垂井小)<br>女 堀田順子(東 小) | 和田丈俊(表佐小)<br>尾上美香(表佐小) | —<br>—                 |
| 中学校の部   | 男 清水健一(北 中)<br>女 田中麻衣(不破中) | 富田隆司(不破中)<br>多賀陽子(不破中) | 林 明弘(不破中)<br>所 真穂(北 中) |
| 40歳未満の部 | 男 大 崎 宏 司<br>(府 中)         | 中 村 邦 雄<br>(岩 手)       | 大 崎 宏 司<br>(府 中)       |
| 40歳以上の部 | 男 小 川 浩<br>(帝人製機)          | —                      | 中 村 令 侖<br>(府 中)       |

## 南国の香り ソテツが開花

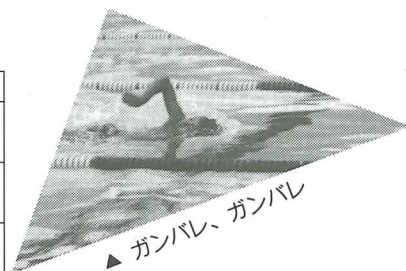
～ なんと25年ぶりです ～



▲エッ!これがソテツの花

平尾第2の川村秋夫さん(59歳)のソテツが25年ぶりに花を咲かせ、訪れる人に南国の香りを楽しませていました。

花は細長いマツカサ状で直立し、長さ50cm余り、バナナのような甘い香りが周囲に充満していました。家を新築したときに植えその翌年に咲いて以来のこと。





9月1日～30日 **がん征圧月間**

生活にちょっと気くばり  
**がん予防**

**S63年のがん死亡者**  
全国で**205,414人** (前年比 5,851人増)

**肺がんが急上昇!**

がんの死因の中でも依然として胃がんが男女のトップを占めていますが、胃がんや子宮がんの死亡率は低下しつつあります。これは、早期発見の技術や治療の進歩、集団検診の成果と認められています。

しかし、一方では、肺がん、大腸がん、乳がん、膵臓がんなどの死亡率は上昇しています。特にここ数年急激に増えているのが肺がんです。肺がんはこれまでイギリスや北欧で多かったのですが、最近、日本でも増加し、男女ともがんによる死因の2番目となりました。

肺がんの第1の原因に挙げ

られているのは喫煙です。

喫煙量が多いほど、また喫煙開始年齢が若いほど、肺がんになりやすいという報告があります。

**検診は  
必ず受けましょう**

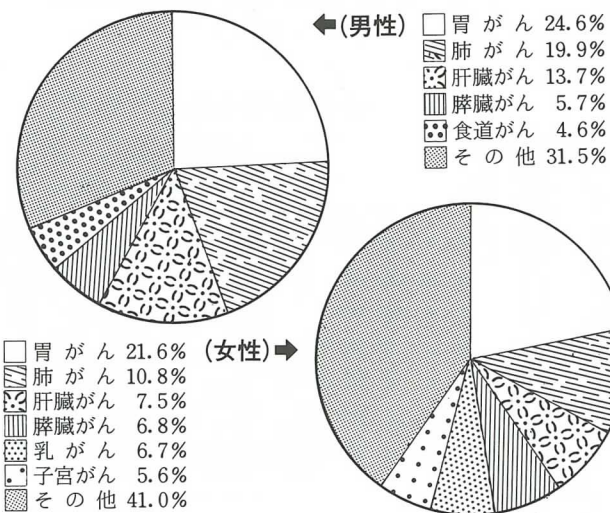
早期発見、早期治療は、がんから命を守るために大切なことです。年1回の成人病検診は必ず受けるようにしましょう。「仕事が忙しい」「面倒だ」などの理由で成人病検診を受けないで、「おかしいな」と思ったときはすでに手遅れとなっていたのでは、家

族にとっても社会にとっても大きな痛手です。

**〈胃の集団検診〉**

○日時・場所 10月5日(木)

**S63年 がんの部位別死亡順位**



9:00～10:30 東公民館  
○対象者 40歳以上の希望者  
○定員 50名  
○検診料 3,400円のうち自己負担 500円

○申し込み 保健センターへ(電話受付可)  
○注意事項 検診当日は、飲食物をとらないこと。健康手帳を持参のこと。

## 国民年金と個人年金

老後の生活設計を考えたとき、より豊かな生活をするために公的年金では不十分と考え、まず国民年金などの公的年金に加入し、さらにご自分の経済的余裕を考えて加入するのが個人年金の基本的な考え方です。

個人年金に加入したからといって、国民年金をやめ

ることはできません。これは国民年金が国の社会保障制度のひとつで、すべての国民が

## 年金メモ

助け合っていこうとする相互扶助の制度だからです。

また国民年金と個人年金の何よりも大きな違いは、国民年金などの公的年金には、物

価が上がればそれに応じて年金額が上がる物価スライドというしくみがあることです。個人年金にはこの物価スライドがありません。

それに国民年金は、基礎年金を支給するための費用の3分の1を国が負担しています。世代間の助け合いを前提にし、国が責任をもって運営する国民年金だからこそのことです。



## 「オケラになる、

「株でしくじってオケラになった」などというときの「オケラ」は、一文無しをさします。

土の中でジージー鳴くケラ（螻蛄）は、体長約3センチの茶色の昆虫。太く平たい前足がお手上げの格好に見えるところから、またケラは身につけているものがない裸虫というところから、所持金ゼロの状態は「オケラになる」と表現されてきました。

ケラには、穴を掘る、木に登る、飛ぶ、走る、泳ぐなどの能力がありますが、どれもこれもそれほど大した才能ではないので、「ケラの芸」といえば多芸でも下手なことです。なんのとりえもない存在は「虫ケラ」と軽視されたりもします。

身ぐるみはがれ、一文無しの「オケラ」になった状態では、ジーッと我慢するよりほかはなく、ケラケラと笑うわけにはいかないでしょう。



は落ちるものです。このへんのところを冷静に考えてみることも大事なことでないかと思われます。

ちょっとした注意が危険から身を守るのです。

## ＝ 日程と内容 ＝

|     | 日 時                           | 場 所                      | 内 容                                                             |
|-----|-------------------------------|--------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 9月28日(木)<br>9時30分～<br>11時30分  | 保健センター                   | 「人ごとではない！もう、あなたはねたきり予備軍？」<br>・垂井町の現状<br>・ねたきりの原因、予防について<br>・ビデオ |
| 第2回 | 10月9日(月)<br>9時30分～<br>11時30分  | 相川水辺公園<br>※雨天時<br>保健センター | 「皆で歩こう～減量ウォーク街道」<br>・相川水辺公園を楽しく正しく歩く<br>・レクリエーション               |
| 第3回 | 10月19日(木)<br>9時30分～<br>11時30分 | 保健センター                   | 「50才からの健康献立」<br>・栄養士の話し<br>・調理実習                                |
| 第4回 | 11月14日(火)<br>9時30分～<br>11時30分 | いぶき苑                     | 「健康な老後を迎えるために」<br>・いぶき苑見学<br>・苑長先生の話し                           |

## 「ねたきり予防教室」を開催

### 高齢化社会への自己防衛

本格的な高齢化社会の到来に伴い、ねたきり及びねたきりになる恐れのある人が増えつつあります。ねたきりにならないためには壮年層からの積極的な健康づくりが大切になってきます。

主役はあなた自身です。ねたきりを予防して豊かな人生を送りましょう。

是非、ご参加ください。

〈対象〉50・60歳代の方30名  
※参加希望される方は、9月20日までに、保健センターへご連絡ください。

(☎2-1021 有2508)

## 10月1日(一般飲食店) 商業統計調査にご協力を

10月1日現在で商業統計調査を実施します。

この調査は、一般飲食店を営んでいるすべての商店を対象とした全国規模のものです。統計調査員が該当のお店を訪ねますので、よろしくご協力をお願いします。

なお、調査票に記載された内容は、統計以外の目的には使用いたしません。

詳しいことは役場総務課

(☎2-1151内線217) までお尋ねください。



●高齢者交通安全旬間  
9月十一日～二十日●

最近の交通事故の特徴は、お年寄りの事故死が急増し、とくに自転車に乗っていて交通事故に遭うケースが目立つことです。死亡者の約半数が65歳以上のお年寄りでした。

お年寄りのみなさんは気持ちのうえでは若いつもりでも、年齢とともに体力や運動能力

## 多いお年寄りの自転車事故



# たくましく育て タレントのチカラ

納豆、果物とお人形遊びが大好きで、おじいちゃん、おばあちゃんの肩たたきをする優しい依里香ちゃん。母親の康子さんは「お手伝いもよくしてくれるんですよ」と。

平 尾  
大脳依里香ちゃん(4歳)  
(大脳義弘さんの長女)

## 結 婚



| (氏 名)    | (住所) |
|----------|------|
| ♡ (小熊 康明 | 垂井   |
| (岡田 京子   | 府中   |
| ♡ (田中 茂樹 | 綾戸   |
| (那須由紀子   | 岐阜市  |
| ♡ (吉田 良二 | 平尾   |
| (井内はるみ   | 池田町  |

## お誕生



| (住所) | (保護者) | (赤ちゃん) | (続柄) |
|------|-------|--------|------|
| 綾戸   | 高木 宏  | 雅也     | 三男   |
| 宮代   | 桑木野巖  | 正美     | 長女   |
| 垂井   | 杉村光男  | 宙紀     | 長男   |
| 表佐   | 佐藤 稔  | 甚内     | 長男   |
| 府中   | 正木吉巳  | 美希     | 長女   |
| 岩手   | 山川裕彦  | 真奈     | 長女   |
| 岩手   | 竹中啓孝  | 優菜     | 二女   |
| 垂井   | 田内 壽  | 美有     | 二女   |
| 新井   | 中川満也  | 拓樹     | 長男   |
| 岩手   | 宮川晴仁  | 彩織     | 長女   |
| 表佐   | 栗田 敏  | 貴章     | 長男   |

| (住所) | (氏 名)    | (年齢) |
|------|----------|------|
| 綾戸   | 和田謙二 裕太  | 長男   |
| 綾戸   | 山元三千生 麻衣 | 長女   |
| 垂井   | 宮本輝夫 莉早  | 二女   |
| 岩手   | 中村康晴 康平  | 長男   |
| 平尾   | 藤井信之 淳介  | 二男   |
| 宮代   | 高須賀幸道 俊輔 | 長男   |
| 垂井   | 渡邊一雄 健斗  | 長男   |
| 平尾   | 森川 すみ    | 72歳  |
| 府中   | 小川 知     | 67歳  |
| 大滝   | 米山 忠男    | 71歳  |
| 表佐   | 柳瀬 きよ    | 85歳  |
| 表佐   | 富田 新次    | 88歳  |
| 垂井   | 西脇 辰巳    | 60歳  |
| 宮代   | 奥村 美穂    | 0歳   |
| 岩手   | 井上 トク    | 72歳  |
| 表佐   | 仙田 賢一    | 84歳  |
| 垂井   | 高宮 専一    | 83歳  |
| 綾戸   | 廣瀬 彌一    | 63歳  |
| 垂井   | 山本 清子    | 57歳  |
| 新井   | 古山 安子    | 38歳  |
| 伊吹   | 高木八重子    | 60歳  |
| 綾戸   | 坂下 幸子    | 54歳  |
| 表佐   | 山田 藤吾    | 85歳  |
| 伊吹   | 柏 なつの    | 88歳  |
| 岩手   | 児玉 憲二    | 75歳  |
| 岩手   | 渡邊 たけ    | 85歳  |
| 平尾   | 森川 和作    | 84歳  |
| 垂井   | 村井 義雄    | 72歳  |
| 宮代   | 石井 英男    | 53歳  |



(7月21日～8月20日)

|    |          |    |
|----|----------|----|
| 府中 | 鈴木一八 友香  | 長女 |
| 宮代 | 山本敏雄 敏士  | 三男 |
| 垂井 | 水野 浩 剛   | 長男 |
| 垂井 | 本井浩二 良司  | 二男 |
| 綾戸 | 作田浩二 英里香 | 長女 |

## お く や み

## まいどバカバカしいお笑いを一席、

～文化庁移動芸術祭・寄席芸能公演～

- 出演者 桂米丸、桂文治、江戸家猫八ほか
- と き 10月26日(木)午後6時30分開演
- ところ 町文化会館 (☎05842-3-1010)
- 前売入場料金(自由席) A席 2,000円  
B席 1,000円 発売中

## 後 記

私たち誰もが生き物である以上、年老いて行きます。  
生きがいは、「自然の中で自然に生きる喜び、労して創造する喜び、自己実現の喜び」とありました。年老いてもそれぞれに生きがいをみだして元気に生きて行きたいものです。

## 人口と世帯 (8月1日現在)

人口 28,507人(+26)



14,004人(+13) 14,499人(+13)

世帯 7,790世帯(+3)

## ◇7月中の移動◇

|              |             |
|--------------|-------------|
| 転入 78人 (+17) | 出生 19人 (△6) |
| 転出 53人 (△1)  | 死亡 18人 (+5) |

( ) は、前月との比較

## 家 庭 の 日

毎月第3日曜日

家族みんなで、先祖を敬い、お年寄りとの心のつながりを深めましょう。

